

映画フィルム 価格改定について

平成 24 年 7 月 5 日

富士フィルム株式会社(社長:中嶋 成博)は、映画フィルムの価格改定を平成 24 年 9 月以降、ワールドワイドで実施いたします。

富士フィルムは、映画フィルムの安定的な供給を図るために、近年の銀を中心とする原材料価格の高止まりや円高の影響に対し、生産効率向上や経費節減、一部製品の値上げ対応によりコスト吸収に努めてきました。しかしながら、昨年からの映画製作現場や映画館におけるデジタル化の急加速により、映画フィルムの需要は急激に減少しており、企業努力のみではこれ以上のコスト吸収が困難な状況にあります。

このため、やむを得ず、下記内容で価格改定を実施いたします。

記

1. 対象製品:

映画上映用カラーポジティブフィルム「ETERNA-CP」シリーズ
映画撮影用カラーネガティブフィルム「ETERNA」シリーズ及び F64D
デュープ用フィルム「ETERNA-CI」シリーズ
デジタルインターメディアイト専用レコーディングフィルム「ETERNA-RDI」
サウンドレコーディングフィルム「ETERNA-RSN」
字幕・エンドロール用ハイコントラストパンクロマチックフィルム
映画上映用白黒ポジティブフィルム
映画撮影用白黒ネガティブフィルム

2. 価格改定の内容:

5%~35%の値上げ

3. 実施時期:

平成 24 年 9 月 3 日出荷分より

以上

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

報道関係	広報部	TEL 03-6271-2000
お客さま	イメージング事業部 映画グループ	TEL 03-6271-2124
インターネットホームページアドレス		http://fujifilm.jp